

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	無期限（2010年2月18日設定）	
運用方針	主として、三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界主要国の債券に投資し、信託財産の長期的な成長を目標として運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、世界主要国の債券に直接投資することがあります。
	マザーファンド	世界主要国の債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資に制限を設けません。
分配方針	毎月20日に決算（ただし、20日が休業日の場合は翌営業日とします。）を行い、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。なお、第1期および第2期の決算時には収益の分配は行いません。また、基準価額水準によっては、一時的に分配金を増やすことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# 三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド （毎月決算型）

愛称：グローバル・トップ



第117期（決算日：2019年11月20日）  
 第118期（決算日：2019年12月20日）  
 第119期（決算日：2020年1月20日）  
 第120期（決算日：2020年2月20日）  
 第121期（決算日：2020年3月23日）  
 第122期（決算日：2020年4月20日）



## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド（毎月決算型）」は、去る4月20日に第122期の決算を行いましたので、法令に基づいて第117期～第122期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			（ 参 考 指 数 ）		債 券 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 分	期 騰 落 中 率	F T S E 世 界 国 債 イ ン デ ッ ク ス (除く日本・円ベース)	期 騰 落 中 率			
93期(2017年11月20日)	円	円	%		%	%	%	百万円
	7,949	70	△3.1	458.30	△0.5	97.8	—	77,742
94期(2017年12月20日)	8,082	70	2.6	462.65	0.9	97.2	—	79,209
95期(2018年1月22日)	8,111	70	1.2	459.20	△0.7	97.2	—	79,585
96期(2018年2月20日)	7,747	70	△3.6	441.40	△3.9	96.8	—	76,188
97期(2018年3月20日)	7,511	70	△2.1	440.80	△0.1	97.3	—	74,106
98期(2018年4月20日)	7,500	70	0.8	448.58	1.8	97.4	—	74,136
99期(2018年5月21日)	7,579	70	2.0	446.79	△0.4	97.4	—	74,958
100期(2018年6月20日)	7,493	70	△0.2	442.35	△1.0	97.5	—	74,298
101期(2018年7月20日)	7,608	70	2.5	457.74	3.5	97.6	—	75,295
102期(2018年8月20日)	7,398	70	△1.8	441.90	△3.5	97.4	—	73,302
103期(2018年9月20日)	7,361	70	0.4	451.50	2.2	98.0	—	72,930
104期(2018年10月22日)	7,262	35	△0.9	445.78	△1.3	97.8	—	71,566
105期(2018年11月20日)	7,349	35	1.7	447.61	0.4	97.3	—	70,238
106期(2018年12月20日)	7,380	35	0.9	453.38	1.3	96.4	—	68,968
107期(2019年1月21日)	7,179	35	△2.2	443.63	△2.2	97.3	—	66,701
108期(2019年2月20日)	7,285	35	2.0	450.98	1.7	97.1	—	66,888
109期(2019年3月20日)	7,305	35	0.8	457.32	1.4	98.4	—	66,038
110期(2019年4月22日)	7,320	35	0.7	459.63	0.5	98.2	—	64,714
111期(2019年5月20日)	7,183	35	△1.4	453.53	△1.3	97.9	—	62,966
112期(2019年6月20日)	7,153	35	0.1	458.37	1.1	98.1	—	62,069
113期(2019年7月22日)	7,135	35	0.2	458.66	0.1	97.9	—	61,164
114期(2019年8月20日)	7,142	35	0.6	461.31	0.6	98.0	—	60,619
115期(2019年9月20日)	7,166	35	0.8	466.14	1.0	98.4	—	59,989
116期(2019年10月21日)	7,202	35	1.0	469.98	0.8	98.0	—	59,329
117期(2019年11月20日)	7,165	35	△0.0	466.88	△0.7	97.6	—	57,782
118期(2019年12月20日)	7,184	20	0.5	469.41	0.5	96.9	—	56,694
119期(2020年1月20日)	7,252	20	1.2	474.85	1.2	97.9	—	55,762
120期(2020年2月20日)	7,327	20	1.3	481.10	1.3	97.5	—	55,145
121期(2020年3月23日)	7,393	20	1.2	478.68	△0.5	97.9	—	54,161
122期(2020年4月20日)	7,418	20	0.6	475.93	△0.6	97.6	—	53,298

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) F T S E 世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		( 参 考 指 数 )		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	FTSE世界国債 インデックス (除く日本・円ベース)	騰 落 率		
第117期	(期 首) 2019年10月21日	円 7,202	% —	469.98	% —	% 98.0	% —
	10月末	7,210	0.1	470.06	0.0	98.0	—
	(期 末) 2019年11月20日	7,200	△0.0	466.88	△0.7	97.6	—
第118期	(期 首) 2019年11月20日	7,165	—	466.88	—	97.6	—
	11月末	7,229	0.9	470.90	0.9	98.0	—
	(期 末) 2019年12月20日	7,204	0.5	469.41	0.5	96.9	—
第119期	(期 首) 2019年12月20日	7,184	—	469.41	—	96.9	—
	12月末	7,217	0.5	472.81	0.7	97.1	—
	(期 末) 2020年1月20日	7,272	1.2	474.85	1.2	97.9	—
第120期	(期 首) 2020年1月20日	7,252	—	474.85	—	97.9	—
	1月末	7,260	0.1	475.35	0.1	97.3	—
	(期 末) 2020年2月20日	7,347	1.3	481.10	1.3	97.5	—
第121期	(期 首) 2020年2月20日	7,327	—	481.10	—	97.5	—
	2月末	7,323	△0.1	484.79	0.8	98.0	—
	(期 末) 2020年3月23日	7,413	1.2	478.68	△0.5	97.9	—
第122期	(期 首) 2020年3月23日	7,393	—	478.68	—	97.9	—
	3月末	7,468	1.0	480.58	0.4	97.3	—
	(期 末) 2020年4月20日	7,438	0.6	475.93	△0.6	97.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

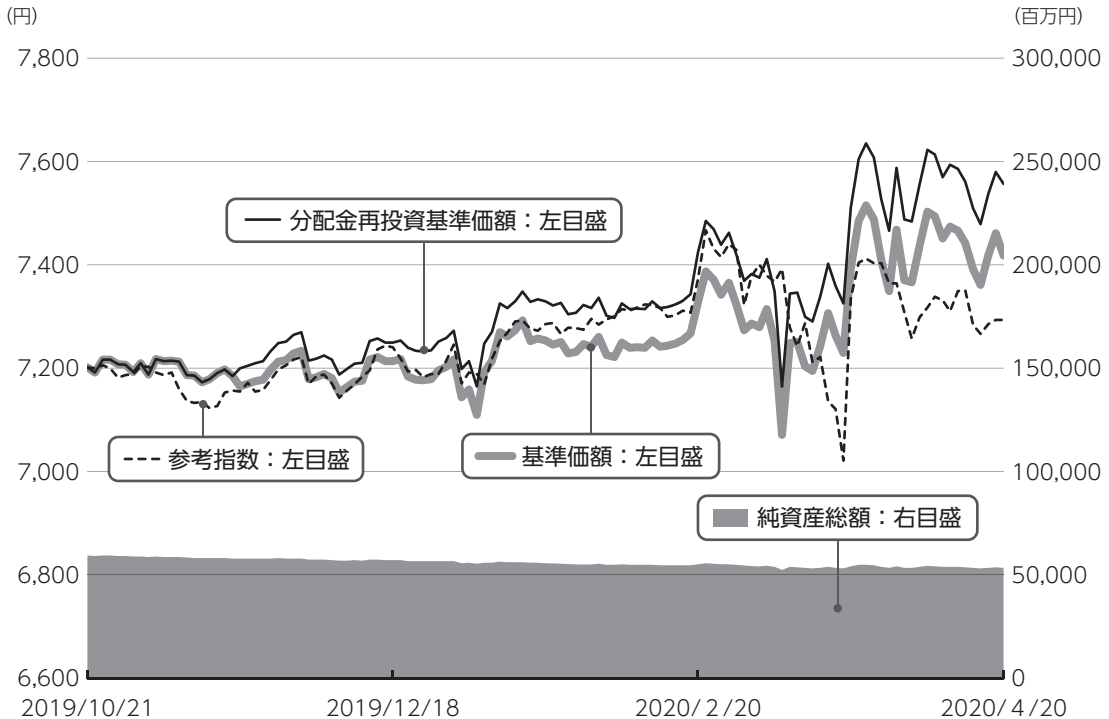
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第117期～第122期：2019年10月22日～2020年4月20日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第117期首	7,202円
第122期末	7,418円
既払分配金	135円
騰落率	4.9%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ4.9%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

### 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

米国やシンガポールの金利が低下したことや債券の利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

#### 下落要因

米ドルやシンガポールドルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第117期～第122期：2019年10月22日～2020年4月20日

## 投資環境について

### ▶ 債券市況

**米国、シンガポールの長期金利は低下しました。**

米国とシンガポールの長期金利は、2020年1月半ばにかけて概ね横ばいで推移したものの、2月以降、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済への悪影響が懸念され、低下しました。3月には米国などで政策金利の引き下げや中央銀行による国債購入などの金融緩和政策が発表された一方、各国の財政規律への懸念の高まりなどから、米国とシンガポールの長期金利が一時乱高下した局面があったものの、作成期を通じてみると、長期金利は低下しました。

### ▶ 為替市況

**米ドルとシンガポールドルは対円で下落しました。**

米ドルとシンガポールドルは、2020年2月にかけて対円で概ね横ばいで推移したものの、3月上旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大による投資家のリスクセンチメントの悪化などから、下落しました。その後、世界的な米ドル需要の高まりなどを受けて米ドルは対円で反転上昇したものの、作成期を通じてみると、米ドルとシンガポールドルは対円で下落しました。

**▶ 当該投資信託のポートフォリオについて****▶ 三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド（毎月決算型）**

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高いと判断した国の債券を高位に組み入れた運用を行いました。作成期を通じて、米国とシンガポールの2カ国で運用しました。

**▶ 三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド****投資国**

作成期を通じて、米国とシンガポールの2カ国で運用しました。

**通貨**

相対的に利回りが高いと判断した投資対象国（米国、シンガポール）の中で、米国へ重点配分しました。

**金利**

残存期間毎に最終利回りが相対的に高い銘柄を中心に、流動性を考慮して銘柄選択を行い投資しました。

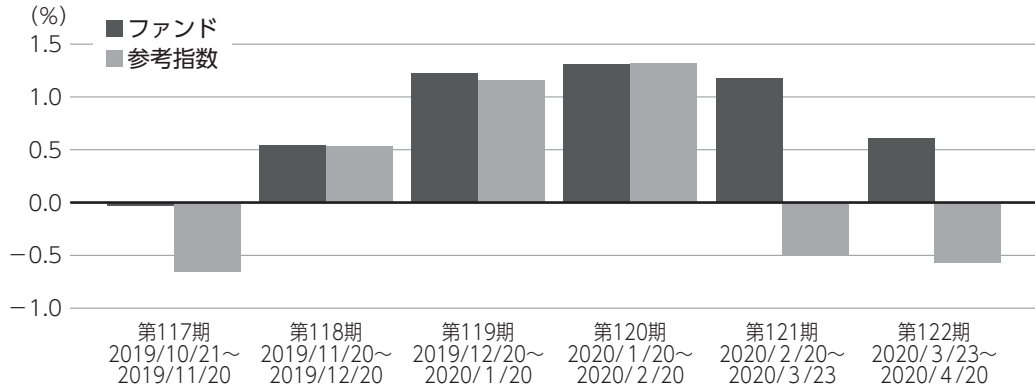
**組入比率**

作成期を通じて、債券の組入比率は高位を維持しました。

第117期～第122期：2019/10/22～2020/4/20

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

### 基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数は、F T S E 世界国債インデックス（除く日本・円ベース）です。



## ▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第117期 2019年10月22日~ 2019年11月20日	第118期 2019年11月21日~ 2019年12月20日	第119期 2019年12月21日~ 2020年1月20日	第120期 2020年1月21日~ 2020年2月20日	第121期 2020年2月21日~ 2020年3月23日	第122期 2020年3月24日~ 2020年4月20日
当期分配金 （対基準価額比率）	<b>35</b> (0.486%)	<b>20</b> (0.278%)	<b>20</b> (0.275%)	<b>20</b> (0.272%)	<b>20</b> (0.270%)	<b>20</b> (0.269%)
当期の収益	7	12	14	14	14	11
当期の収益以外	28	7	6	6	6	8
翌期繰越分配対象額	450	443	437	431	425	417

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

### ▶ 三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド（毎月決算型）

三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

### ▶ 三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド 投資国

世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投

資する方針です。

### 通貨

相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、相対的に利回りが高いと判断される国に重点配分する方針です。

### 金利

ポートフォリオの構築は国別に、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択する方針です。

2019年10月22日～2020年4月20日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第117期～第122期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	44	0.603	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(21)	(0.289)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(21)	(0.287)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 2 )	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.020	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 1 )	(0.016)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	45	0.623	

作成期中の平均基準価額は、7,261円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

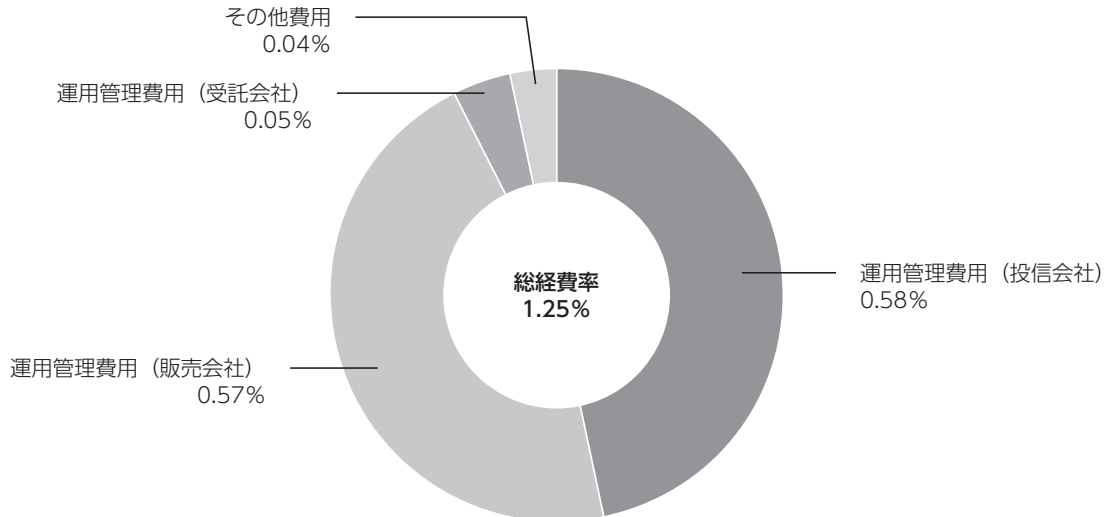
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.25%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年10月22日～2020年4月20日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第117期～第122期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド		千口 9,444	千円 22,623	千口 3,698,759	千円 9,016,601

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年10月22日～2020年4月20日)

## 利害関係人との取引状況

&lt;三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド（毎月決算型）&gt;

該当事項はございません。

&lt;三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド&gt;

区 分	第117期～第122期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 21,404	百万円 12,428	% 58.1
貸付有価証券（公社債）	202,478	202,478	100.0	261,238	261,238	100.0

平均保有割合 29.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2020年4月20日現在)

## 親投資信託残高

銘	柄	第116期末	第122期末	
		口 数	口 数	評 価 額
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド		千口 24,741,202	千口 21,051,887	千円 53,172,856

## ○投資信託財産の構成

（2020年4月20日現在）

項 目	第122期末	
	評 価 額	比 率
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド	千円 53,172,856	% 99.2
コール・ローン等、その他	436,584	0.8
投資信託財産総額	53,609,440	100.0

(注) 三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（181,602,841千円）の投資信託財産総額（182,683,980千円）に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=107.89円	1 シンガポールドル=75.82円		
------------------	-------------------	--	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第117期末	第118期末	第119期末	第120期末	第121期末	第122期末
	2019年11月20日現在	2019年12月20日現在	2020年1月20日現在	2020年2月20日現在	2020年3月23日現在	2020年4月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	58,217,295,914	57,059,819,445	56,238,057,051	55,435,571,775	54,536,452,026	53,609,440,198
コール・ローン等	196,311,719	201,235,635	189,020,188	183,677,293	181,486,710	174,963,265
三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド(附随)	57,640,976,233	56,557,484,040	55,630,141,020	55,012,446,007	54,036,960,876	53,172,856,497
未収入金	380,007,962	301,099,770	418,895,843	239,448,475	318,004,440	261,620,436
(B) 負債	435,218,396	365,248,838	475,587,642	290,495,627	374,815,199	310,757,828
未払収益分配金	282,252,431	157,830,512	153,780,785	150,521,779	146,526,629	143,700,062
未払解約金	94,534,574	150,171,690	263,844,179	83,306,153	170,806,360	116,836,033
未払信託報酬	58,208,858	57,028,579	57,742,155	56,452,095	57,263,337	50,030,519
未払利息	292	322	61	66	241	199
その他未払費用	222,241	217,735	220,462	215,534	218,632	191,015
(C) 純資産総額(A-B)	57,782,077,518	56,694,570,607	55,762,469,409	55,145,076,148	54,161,636,827	53,298,682,370
元本	80,643,551,846	78,915,256,140	76,890,392,590	75,260,889,515	73,263,314,632	71,850,031,169
次期繰越損益金	△22,861,474,328	△22,220,685,533	△21,127,923,181	△20,115,813,367	△19,101,677,805	△18,551,348,799
(D) 受益権総口数	80,643,551,846口	78,915,256,140口	76,890,392,590口	75,260,889,515口	73,263,314,632口	71,850,031,169口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,165円	7,184円	7,252円	7,327円	7,393円	7,418円

## ○損益の状況

項 目	第117期	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期
	2019年10月22日～ 2019年11月20日	2019年11月21日～ 2019年12月20日	2019年12月21日～ 2020年1月20日	2020年1月21日～ 2020年2月20日	2020年2月21日～ 2020年3月23日	2020年3月24日～ 2020年4月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 6,555	△ 3,680	△ 6,308	△ 2,072	△ 5,924	△ 3,187
受取利息	—	192	—	78	—	235
支払利息	△ 6,555	△ 3,872	△ 6,308	△ 2,150	△ 5,924	△ 3,422
(B) 有価証券売買損益	39,304,694	365,731,047	734,355,580	771,615,101	684,600,434	375,826,286
売買益	40,768,234	372,040,387	743,423,620	772,577,753	697,504,168	384,967,965
売買損	△ 1,463,540	△ 6,309,340	△ 9,068,040	△ 962,652	△ 12,903,734	△ 9,141,679
(C) 信託報酬等	△ 58,431,099	△ 57,246,314	△ 57,962,617	△ 56,667,629	△ 57,481,969	△ 50,221,534
(D) 当期繰越損益 (A+B+C)	△ 19,132,960	308,481,053	676,386,655	714,945,400	627,112,541	325,601,565
(E) 前期繰越損益	△ 7,960,013,161	△ 7,846,756,420	△ 7,433,937,646	△ 6,709,644,626	△ 5,928,564,409	△ 5,290,701,632
(F) 追加信託差損益	△14,600,075,776	△14,524,579,654	△14,216,591,405	△13,970,592,362	△13,653,699,308	△13,442,548,670
(配当等相当額)	( 3,854,663,371)	( 3,551,182,337)	( 3,406,349,455)	( 3,289,080,956)	( 3,157,880,408)	( 3,053,953,497)
(売買損益相当額)	(△18,454,739,147)	(△18,075,761,991)	(△17,622,940,860)	(△17,259,673,318)	(△16,811,579,716)	(△16,496,502,167)
(G) 計 (D+E+F)	△22,579,221,897	△22,062,855,021	△20,974,142,396	△19,965,291,588	△18,955,151,176	△18,407,648,737
(H) 収益分配金	△ 282,252,431	△ 157,830,512	△ 153,780,785	△ 150,521,779	△ 146,526,629	△ 143,700,062
次期繰越損益 (G+H)	△22,861,474,328	△22,220,685,533	△21,127,923,181	△20,115,813,367	△19,101,677,805	△18,551,348,799
追加信託差損益	△14,825,877,721	△14,579,820,334	△14,262,725,641	△14,015,748,896	△13,697,657,297	△13,500,028,695
(配当等相当額)	( 3,628,940,626)	( 3,496,048,271)	( 3,360,286,610)	( 3,243,974,352)	( 3,114,013,673)	( 2,996,531,099)
(売買損益相当額)	(△18,454,818,347)	(△18,075,868,605)	(△17,623,012,251)	(△17,259,723,248)	(△16,811,670,970)	(△16,496,559,794)
分配準備積立金	6,927,889	3,454,963	4,646,117	4,793,489	6,024,001	1,934,301
繰越損益	△ 8,042,524,496	△ 7,644,320,162	△ 6,869,843,657	△ 6,104,857,960	△ 5,410,044,509	△ 5,053,254,405

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

- ①作成期首（前作成期末）元本額 82,373,770,904円  
 作成期中追加設定元本額 787,585,869円  
 作成期中一部解約元本額 11,311,325,604円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.7418円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は18,551,348,799円です。

## ③分配金の計算過程

項 目	2019年10月22日～ 2019年11月20日	2019年11月21日～ 2019年12月20日	2019年12月21日～ 2020年1月20日	2020年1月21日～ 2020年2月20日	2020年2月21日～ 2020年3月23日	2020年3月24日～ 2020年4月20日
費用控除後の配当等収益額	60,266,984円	99,279,715円	108,931,270円	105,617,886円	103,933,917円	82,256,658円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	3,854,742,571円	3,551,288,951円	3,406,420,846円	3,289,130,886円	3,157,971,662円	3,054,011,124円
分配準備積立金額	3,111,391円	6,765,080円	3,361,396円	4,540,848円	4,658,724円	5,897,680円
当ファンドの分配対象収益額	3,918,120,946円	3,657,333,746円	3,518,713,512円	3,399,289,620円	3,266,564,303円	3,142,165,462円
1万口当たり収益分配対象額	485円	463円	457円	451円	445円	437円
1万口当たり分配金額	35円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	282,252,431円	157,830,512円	153,780,785円	150,521,779円	146,526,629円	143,700,062円

## ○分配金のお知らせ

	第117期	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期
1 万口当たり分配金（税込み）	35円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

## ◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・2020年1月1日以降の分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\* 三菱UFJ 国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

# 三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド

## 《第17期》決算日2020年4月20日

[計算期間：2019年4月23日～2020年4月20日]

「三菱UFJ グローバル・ボンド・マザーファンド」は、4月20日に第17期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の長期的な成長を目標として運用を行います。 世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資することにより、利子収益の獲得をめざします。投資対象候補国は、国債の信用力、債券市場や外国為替市場の規模等を勘案して委託会社が決定します。投資対象候補国の中から、相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、最も利回りが高いと判断される国に重点配分することを基本とします。判断の基準としては、FTSE世界国債インデックスにおける各国の最終利回りとし、ポートフォリオの構築は国別に行うこととし、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択します。投資対象とする債券の種類は、各国の国債、政府保証債のほか、オーストラリアの州政府債および各国通貨建ての国際機関債とします。組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。
主要運用対象	世界主要国の債券を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数)		債組入比率	債先物比率	純資産額
	期騰落	中率	FTSE世界国債インデックス(除く日本・円ベース)	期騰落			
13期(2016年4月20日)	円	%			%	%	百万円
	21,186	△7.9	439.03	△5.4	97.3	—	320,502
14期(2017年4月20日)	21,256	0.3	422.92	△3.7	97.6	—	272,303
15期(2018年4月20日)	21,931	3.2	448.58	6.1	97.7	—	222,771
16期(2019年4月22日)	23,472	7.0	459.63	2.5	98.4	—	203,832
17期(2020年4月20日)	25,258	7.6	475.93	3.5	97.8	—	182,121

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。



## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 )		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率	FTSE 世界国債 インデックス (除く日本・円ベース)	騰 落 率		
(期首) 2019年4月22日	23,472	—	459.63	—	98.4	—
4月末	23,432	△0.2	456.10	△0.8	97.6	—
5月末	23,168	△1.3	455.64	△0.9	98.3	—
6月末	23,257	△0.9	459.55	△0.0	98.4	—
7月末	23,381	△0.4	460.69	0.2	97.5	—
8月末	23,525	0.2	464.28	1.0	98.3	—
9月末	23,731	1.1	467.48	1.7	98.2	—
10月末	23,957	2.1	470.06	2.3	98.2	—
11月末	24,160	2.9	470.90	2.5	98.2	—
12月末	24,211	3.1	472.81	2.9	97.4	—
2020年1月末	24,450	4.2	475.35	3.4	97.6	—
2月末	24,753	5.5	484.79	5.5	98.2	—
3月末	25,342	8.0	480.58	4.6	97.6	—
(期末) 2020年4月20日	25,258	7.6	475.93	3.5	97.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

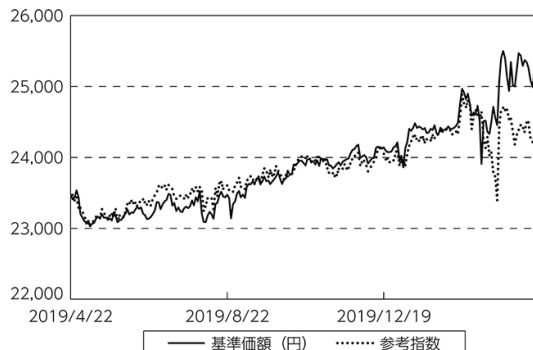
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ7.6%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## ●基準価額の主な変動要因

## (上昇要因)

米国やシンガポールの金利が低下したことや債券の利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

## (下落要因)

米ドルやシンガポールドルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

## ●投資環境について

## ◎債券市況

・米国とシンガポールの長期金利は低下しました。2019年8月にかけて、米中通商問題に対する懸念の高まり等から、米国とシンガポールの長期金利は低下基調で推移しました。その後、米中通商問題や英国の欧州連合（EU）からの合意なき離脱に対する懸念が後退したことなどを背景に、2020年1月にかけて米国とシンガポール

の長期金利は概ね横ばいで推移したものの、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済への悪影響などから、期末にかけて低下しました。

#### ◎為替市況

- ・米ドルとシンガポールドルは対円で下落しました。2019年8月にかけては、米中通商問題に対する懸念の高まりなどを背景に、米ドルとシンガポールドルは対円で下落したものの、その後、懸念後退による投資家のリスクセンチメント改善などから、2020年1月にかけて、対円で上昇基調で推移しました。期末にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大によるリスクセンチメント悪化などが米ドルとシンガポールドルの下落要因となった一方、世界的な米ドル需要の高まりなどを受けて、米ドルは対円で乱高下しながら下落、シンガポールドルは対円で下落しました。

#### ●当該投資信託のポートフォリオについて

##### (投資国)

- ・期を通じて、米国とシンガポールの2カ国で運用しました。

##### (通貨)

- ・相対的に利回りが高いと判断した投資対象国(米国、シンガポール)の中で、米国へ重点配分しました。

##### (金利)

- ・残存期間毎に最終利回りが相対的に高い銘柄を中心に、流動性を考慮して銘柄選択を行い投資しました。

##### (組入比率)

- ・期を通じて、債券の組入比率は高位を維持しました。

#### ○今後の運用方針

##### (投資国)

- ・世界の主要国のうち、信用力が高く、かつ、相対的に利回りが高い国の債券に投資する方針です。(通貨)

- ・相対的に利回りが高いと判断される投資対象国を複数選定し、相対的に利回りが高いと判断される国に重点配分する方針です。

##### (金利)

- ・ポートフォリオの構築は国別に、残存期間毎に最終利回りの高い銘柄を中心に選択する方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2019年4月23日～2020年4月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(7)	(0.031)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( そ の 他 )	(1)	(0.002)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	8	0.033	
期中の平均基準価額は、23,901円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年4月23日～2020年4月20日)

## 公社債

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 88,880	千アメリカドル 328,310
		特殊債券	9,953	—
国	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 99,315	千シンガポールドル 183,164

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年4月23日～2020年4月20日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	—	—	—	35,622	20,262	56.9
貸付有価証券 (公社債)	457,841	457,841	100.0	458,459	458,459	100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2020年4月20日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 1,005,000	千アメリカドル 1,163,331	千円 125,511,805	% 68.9	% —	% 28.3	% 32.7	% 7.9
シンガポール	千シンガポールドル 620,000	千シンガポールドル 694,623	52,666,382	28.9	—	17.2	7.5	4.2
合 計	—	—	178,178,188	97.8	—	45.4	40.3	12.1

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利率	当 額面金額	期 末 評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券					
	1.625 T-NOTE 261031	1.625	30,000	32,149	3,468,579	2026/10/31
	1.75 T-NOTE 220430	1.75	105,000	108,264	11,680,693	2022/4/30
	2.25 T-NOTE 210215	2.25	25,000	25,440	2,744,767	2021/2/15
	2.375 T-NOTE 270515	2.375	70,000	78,974	8,520,528	2027/5/15
	2.5 T-NOTE 230815	2.5	50,000	53,710	5,794,873	2023/8/15
	2.625 T-NOTE 230228	2.625	110,000	117,416	12,668,056	2023/2/28
	2.75 T-NOTE 231115	2.75	70,000	76,119	8,212,536	2023/11/15
	2.75 T-NOTE 240215	2.75	30,000	32,786	3,537,359	2024/2/15
	2.75 T-NOTE 250228	2.75	100,000	111,453	12,024,677	2025/2/28
	2.75 T-NOTE 280215	2.75	25,000	29,179	3,148,196	2028/2/15
	3 T-BOND 470515	3.0	30,000	41,950	4,526,069	2047/5/15
	3 T-BOND 480215	3.0	55,000	77,292	8,339,054	2048/2/15
	3 T-BOND 480815	3.0	20,000	28,228	3,045,532	2048/8/15
	3.125 T-NOTE 210515	3.125	80,000	82,553	8,906,656	2021/5/15
	3.5 T-BOND 390215	3.5	60,000	85,673	9,243,307	2039/2/15
	4.5 T-BOND 360215	4.5	40,000	61,546	6,640,292	2036/2/15
	6.25 T-BOND 300515	6.25	20,000	30,953	3,339,532	2030/5/15
	特殊債券					
	1.125 INTL FINAN 210720	1.125	5,000	5,040	543,804	2021/7/20
	1.625 IBRD 250115	1.625	10,000	10,462	1,128,783	2025/1/15
	2 EIB 210315	2.0	10,000	10,132	1,093,151	2021/3/15
	2.25 IBRD 210624	2.25	10,000	10,201	1,100,653	2021/6/24
	2.5 IADB 230118	2.5	20,000	21,078	2,274,150	2023/1/18
	2.5 IBRD 271122	2.5	10,000	11,221	1,210,636	2027/11/22
	2.5 INTL BK RECON 241125	2.5	10,000	10,856	1,171,255	2024/11/25
	2.75 ASIAN DEV 230317	2.75	10,000	10,646	1,148,655	2023/3/17
小	計				125,511,805	
シンガポール			千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券					
	1.25 SINGAPORGOVT 211001	1.25	30,000	30,287	2,296,367	2021/10/1
	1.75 SINGAPORGOVT 220401	1.75	30,000	30,689	2,326,867	2022/4/1
	1.75 SINGAPORGOVT 230201	1.75	45,000	46,409	3,518,788	2023/2/1
	2.125 SINGAPORGOVT 260601	2.125	30,000	32,403	2,456,867	2026/6/1
	2.25 SINGAPORGOVT 210601	2.25	40,000	40,782	3,092,106	2021/6/1
	2.25 SINGAPORGOVT 360801	2.25	20,000	22,552	1,709,944	2036/8/1
	2.375 SINGAPORGOVT 250601	2.375	40,000	43,294	3,282,558	2025/6/1
	2.625 SINGAPORGOVT 280501	2.625	30,000	33,947	2,573,922	2028/5/1
	2.75 SINGAPORGOVT 230701	2.75	45,000	48,043	3,642,638	2023/7/1
	2.75 SINGAPORGOVT 420401	2.75	40,000	50,072	3,796,511	2042/4/1
	2.75 SINGAPORGOVT 460301	2.75	40,000	51,294	3,889,132	2046/3/1
	2.875 SINGAPORGOVT 290701	2.875	40,000	46,469	3,523,340	2029/7/1
	2.875 SINGAPORGOVT 300901	2.875	35,000	40,956	3,105,294	2030/9/1
	3 SINGAPORGOVT 240901	3.0	30,000	33,004	2,502,423	2024/9/1
	3.125 SINGAPORGOVT 220901	3.125	50,000	52,975	4,016,634	2022/9/1
	3.375 SINGAPORGOVT 330901	3.375	40,000	50,305	3,814,155	2033/9/1

銘柄	当 期 末				
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
シンガポール 国債証券 3.5 SINGAPORGVOT 270301	%	千シンガポールドル	千シンガポールドル	千円	
小 計	3.5	35,000	41,134	3,118,827	2027/3/1
合 計				52,666,382	
				178,178,188	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○有価証券の貸付及び借入の状況

2020年4月20日決算日時点の貸付有価証券はありません。

## ○投資信託財産の構成

(2020年4月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 178,178,188	% 97.5
コール・ローン等、その他	4,505,792	2.5
投資信託財産総額	182,683,980	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（181,602,841千円）の投資信託財産総額（182,683,980千円）に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=107.89円	1 シンガポールドル=75.82円	
------------------	-------------------	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年4月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	182,683,980,945
コール・ローン等	3,425,853,441
公社債(評価額)	178,178,188,752
未収利息	1,048,505,691
前払費用	31,433,061
(B) 負債	561,987,579
未払解約金	561,986,349
未払利息	1,230
(C) 純資産総額(A-B)	182,121,993,366
元本	72,103,773,701
次期繰越損益金	110,018,219,665
(D) 受益権総口数	72,103,773,701口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,258円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 86,840,393,325円  
 期中追加設定元本額 442,073,989円  
 期中一部解約元本額 15,178,693,613円  
 また、1口当たり純資産額は、期末2,5258円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(毎月決算型)	45,122,742,263円
三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド(毎月決算型)	21,051,887,124円
三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン(年1回決算型)	4,462,536,357円
MUAM グローバル・ボンド・ファンド(適格機関投資家転売制限付)	1,198,139,577円
三菱UFJ 先進国高金利債券ファンド(年1回決算型)	241,283,698円
外国債券アクティブファンドセレクション(ラップ専用)	27,184,682円
合計	72,103,773,701円

## ○損益の状況 (2019年4月23日~2020年4月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,738,765,304
受取利息	4,681,366,699
その他収益金	57,875,777
支払利息	△ 477,172
(B) 有価証券売買損益	9,032,097,852
売買益	18,802,703,469
売買損	△ 9,770,605,617
(C) 保管費用等	△ 62,863,143
(D) 当期損益金(A+B+C)	13,708,000,013
(E) 前期繰越損益金	116,991,841,420
(F) 追加信託差損益金	593,163,107
(G) 解約差損益金	△ 21,274,784,875
(H) 計(D+E+F+G)	110,018,219,665
次期繰越損益金(H)	110,018,219,665

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。